

シンポジウム

# 能登震災を和歌山から考える。

基調報告 此松 昌彦氏（和歌山大学教育学部教授）

報告（予定） 石川県の現地からの報告

給水活動 和水労から

救援活動 田辺市消防から

- 日時 **3月24日**（日）受付 13:00 開会 13:30～
- 場所 **和歌山県立情報交流センタービッグU**（田辺市新庄町3353-9）



元旦に起きた能登半島地震は、最大震度7の揺れと津波が発生し、各地で道路が寸断され、集落の孤立が長期化しました。

半島という地理的条件や高齢化率の高さなど能登半島地震の状況と類似点も多く、「和歌山でも同じことが起こる」と言われます。

今回の震災で明らかになってきた、家屋の倒壊対策、避難所の問題、道路や水道などの復旧等震災対応についての問題点や教訓について、和歌山から考えるシンポジウムを開催します。

※ オンライン参加を希望する方は、メールで下記事務所にお申し込みください。

主催 和歌山県地域・自治体問題研究所

Eメール：jichiken@crux.ocn.ne.jp

